

平成19年度「府中市キャリア・スタート・ウィーク」
教職員一日職場体験研修報告書

府中市立上下中学校
氏名 吉川 絢子

体験日	平成 19年 8月 20日(月)
体験事業所	池田牧場
<p>1 感想</p> <p>キャリア・スタート・ウィークの初日に生徒とともに搾乳や牛舎の清掃、えさやり、ひつじの柵作り等初めての酪農体験をして、多くの感動を得ることができました。その中で、1番の感動は、牛の分娩に立会い、仔牛の出産の手伝いができたことです。前足から必死にしようとする仔牛の姿を見て、生命の尊さを生徒と感じ、生きる喜びを味わうことができました。</p> <p>牧場にいる乳牛は6年ほどで食用牛となることを知り、食物連鎖を含む自然界のサイクルや命の重みについて事業所の方や生徒と討議しました。直接牛に触れ、牛の育つ環境で過ごす事で、このような事業所の方の話を通じて、生徒達は生命の尊さを学ぶことができたように思います。</p> <p>現場のにおいや時間の流れ、物に触れた感触など五感を最大限に活用できることは、キャリア・スタート・ウィークのメリットであると一日体験を通して感じました。</p> <p>2 平成20年度「府中市キャリア・スタート・ウィーク」の推進に向けての抱負及び改善点</p> <p>事前のマナー指導は十分行ったつもりでしたが、生徒の事業所の方々へのあいさつやコミュニケーションの取り方が不十分だと感じました。あいづちや言われたことへの返答が上手にできない生徒が数名おり、何度か生徒に注意しました。このことは、これまでの指導の甘さが浮き彫りになったと痛感しました。</p> <p>日頃から生徒指導部と連携して、マナー等の指導の徹底を図る努力をしていきます。</p>	